しがプラスチックごみ削減行動宣言　宣言者名簿

令和8年11月11日現在

宣言日順

No.	宣言日	宣言者	店舗名	県内店舗数	業種等	県内の全店舗におけるプラスチックごみ削減取組			事業者HP等リンク	備考
						レジ袋削減取組※	レジ袋以外のワンウェイプラスチック容器包装・製品の削減（主にプラスチック資源循環促進法に基づく12製品等を想定）	その他プラスチック容器包装・製品の削減		
1	令和4年9月22日	株式会社ハートフレンド	フレスコ	10	小売業	○	プラスチック製フォーク、スプーンの配布をとりやめ、木製のものの配布へ順次切りかえていきます。	プラスチックトレーの見直しによる、使用量の削減等に継続的に取り組みます。	https://www.super-fresco.co.jp/	協定更新に伴う宣言
2	令和4年10月1日	株式会社ヒキタ事務機	株式会社ヒキタ事務機	1	文具・事務用品店	○	必要とする使用頻度の削減の呼びかけをいたします。	使用済み事務用品　文具　筆記具（プラスチック製）の回収リサイクルを実施しています。	http://www.hikitajimuki.co.jp/	協定更新に伴う宣言
3	令和4年11月1日	生活協同組合コープしが	コープしが	4	小売業	○	・フォーク、スプーン、ストローは木製カトラリー製品を提供します。 ・フォーク、スプーン、ストローは有償で提供します。 ・お箸に関しては要否を伺い、必要な際に提供を行います。	現在運用している包材について、プラスチック使用量が少ない包材があれば切り替えるよう努めていきます。	https://www.pak2.com/	協定更新に伴う宣言
4	令和4年11月29日	株式会社大光 アミカ事業本部	アミカ	4	小売業	○	プラスチック製のフォーク、スプーン、ナイフなどの配布は行いません。	ペットボトルキャップ再生材入りの買い物カゴへ順次切替を進めます。	https://www.oomitsu.com/	協定更新に伴う宣言
5	令和4年12月22日	株式会社平和堂	平和堂 アルプラザ フレンドマート等	80	小売業	○	プラスチック製のスプーン、ハンガー等について、素材変更や有償化などに取組みます。	容器、包装のプラスチック使用量の削減やリサイクル素材の使用に努めます。	https://www.heiwado.jp/	協定更新に伴う宣言
6	令和4年12月28日	株式会社エバンジェリスト	Going Nuts!	1	小売業	○	・引き続き、ストローレスの容器を使用し、ストローの提供は行いません。 ・引き続き、お客様が持参された容器にもドリンクの提供を行います。 ・より多くのお客様に、繰り返し使える容器を使用してもらうため、ドリンクやナッツ等の専用の食品保存用容器を販売します。	・引き続き、ナッツ販売等においてプラスチック製品の使用を避けるため、瓶を使用します。 ・引き続き、お客様にリユース容器を再使用してもらうための特典の付与などを行います。 ・ギフト商品について、より環境負荷の少ない、繰り返し使える包装への変更について検討していきます。 ・上記のプラスチックごみ削減につながる取組を、事業を通じて、県内外に広く普及させていきます。	https://www.going-nuts.com/	新規
7	令和5年2月20日	株式会社ダイエー 瀬田店	ダイエー	1	小売業	○	・商品の販売又は役務の提供に付随して消費者に無償で提供されているプラスチック使用製品（フォーク 、スプーン 、ナイフ 、マドラー 、ストローなど）は素材を変更するなどしてプラスチックの削減に努めます。	・商品を販売するにあたって、使用するプラスチック容器（食品トレーなど）を可能な限り、お客さまやお取引先さまにご協力をいただきながら、回収、リサイクルを進めます。	https://www.daiei.co.jp/	協定更新に伴う宣言
8	令和5年4月28日	株式会社セブン−イレブン・ジャパン	セブン−イレブン	217	小売業	○	・スプーン、フォーク プラスチック製のスプーン、フォークについてお客様の要否の意思を確認し、必要に応じて配布するよう努めます。また、植物由来（バイオマス）の素材を配合したスプーンフォークを選択制で推奨致します。 ・マドラー、ストロー 梱包の変更によりプラスチックを削減し、ストローについては植物由来（バイオマス）原料を配合したものを推奨致します。	プラスチック容器包材のプラスチック使用量の削減および、上蓋トップシール対応商品の拡大を図ります。	https://www.sej.co.jp/	協定更新に伴う宣言
9	令和5年4月28日	株式会社パスカルシステム		1	薬局	○	リユースの推進			協定更新に伴う宣言
10	令和5年5月9日	味の素AGF株式会社 大阪支社		-	製造業			1）ペットボトル代替飲料としてパウダードリンク普及活動を行い、使い捨てプラスチックごみ削減に取組む 2）パウダードリンクを活用したマイボトル利用の促進、啓発活動に取組み、生活者の行動変容を促すことで、使い捨てプラスチックごみ削減を図る	https://www.agf.co.jp/	新規
11	令和5年5月9日	株式会社ベイシア	ベイシア	2	小売業	○	プラスチック削減の取り組みとしてデザートスプーンを紙スプーンへ変更済みです。	プラトレーの減量化、紙トレーやエコトレーの推奨に努めます。	https://www.beisia.co.jp/	協定更新に伴う宣言

※レジ袋削減取組は、以下の取組を指します。
・マイバッグ持参率（レジ袋辞退率）を85%以上の達成を目標として、レジ袋の無料配布を行いません。
・レジ袋削減の取組状況について、協議会事務局へ定期的に報告します。
・レジ袋収益金が生じた場合は、環境保全活動や地域・社会貢献活動などに還元します。

しがプラスチックごみ削減行動宣言　宣言者名簿

令和8年11月11日現在

宣言日順

No.	宣言日	宣言者	店舗名	県内店舗数	業種等	県内の全店舗におけるプラスチックごみ削減取組			事業者HP等リンク	備考
						レジ袋削減取組※	レジ袋以外のワンウェイプラスチック容器包装・製品の削減（主にプラスチック資源循環促進法に基づく12製品等を想定）	その他プラスチック容器包装・製品の削減		
12	令和5年5月12日	イオンリテール株式会社近畿カンパニー	イオンリテール イオンスタイル	4	小売業	○	・スプーン等のカトラリー素材を、使い捨てプラスチックから環境配慮素材（紙製・木製）へ切替 ・PB商品の容器包装削減（ラベルレスボトル等）	・リサイクル店頭回収の実施	https://www.aeonretail.jp/	協定更新に伴う宣言
13	令和5年5月23日	株式会社マツヤスーパー	マツヤスーパー	2	小売業	○	プラスチック製のストローについて、申し出のあった場合に限り、必要に応じて配布するよう努めます。	梱包に際して、プラスチック製品を使用しないよう努めます。	http://www.matsuyasuper.co.jp/	協定更新に伴う宣言
14	令和5年6月13日	レーク滋賀農業協同組合Aコープパネス	Aコープパネス	1	小売業	○			https://ja-lakeshiga.or.jp/	協定更新に伴う宣言
15	令和5年7月29日	株式会社みらいパーク竜王	道の駅竜王かがみの里 道の駅アグリパーク竜王	2	小売業	○	プラスチック製のフォーク・スプーンについてお客様の要否の意思を確認し、必要に応じて配布するよう努めます。	梱包に際してプラスチック製品を使用しないよう努めます。	https://www.kagaminosato.com https://www.aguri-p.com	協定更新に伴う宣言
16	令和5年9月26日	ウォータースタンド株式会社	滋賀営業所	1	物品賃貸業			・マイボトル持参率の向上を目標として、滋賀県内の公営施設へのマイボトル用給水機設置を行います。 ・マイボトル用給水機設置によるペットボトル削減本数及びCO2 排出抑制量の推計結果を、乙へ定期的に報告します。 ・県内の事業者ともマイボトル用給水機の設置で連携し、事業による収益の一部を環境保全活動や地域・社会貢献活動などに還元します。	https://waterstand.co.jp/	新規
17	令和5年11月23日	向町cafe	向町cafe	1	飲食店	○	ストローの要否の意思確認をする。	プラスチック以外の素材を使用した製品に切り替えます。		新規
18	令和6年2月6日	大東電材株式会社彦根事業所		1	製造業			【インフラ関連のプラスチック製品材料のリサイクルについて】 ①お客様にご使用頂いたプラスチック製品を回収し、再生プラスチックとして再度、お客様の製品に使用する「循環型リサイクル」運用を拡大します。 ②プラスチック成形品を生産する際に発生する「頭出し、不具合品、ランナー等」は、工程内リサイクルもしくはリペレット処理を行ない、積極的に製品材料として再利用して、プラスチックゴミの削減を進めます。	https://www.daito-d.co.jp/	新規
19	令和6年2月19日	淀川ヒューテック株式会社 滋賀工場		1	製造業			・切削油を使用しない加工方法を採用し、加工後の廃棄物について100%リサイクルを目指して廃棄物を再生利用する活動をする。 ・フッ素樹脂の製造後の廃棄物について徹底分別を行い、種別リサイクルに取り組む。・用途に応じた、製造工程で発生した端材を原料とした、新たな製品開発を行い、カーボンニュートラルに取り組む。	https://www.yodogawa.co.jp/	新規

※レジ袋削減取組は、以下の取組を指します。
・マイバッグ持参率（レジ袋辞退率）を85%以上の達成を目標として、レジ袋の無料配布を行いません。
・レジ袋削減の取組状況について、協議会事務局へ定期的に報告します。
・レジ袋収益金が生じた場合は、環境保全活動や地域・社会貢献活動などに還元します。

しがプラスチックごみ削減行動宣言　宣言者名簿

令和8年11月11日現在

宣言日順

No.	宣言日	宣言者	店舗名	県内店舗数	業種等	県内の全店舗におけるプラスチックごみ削減取組			事業者HP等リンク	備考
						レジ袋削減取組※	レジ袋以外のワンウェイプラスチック容器包装・製品の削減（主にプラスチック資源循環促進法に基づく12製品等を想定）	その他プラスチック容器包装・製品の削減		
20	令和6年3月8日	日野精機株式会社		1	製造業		弊社は、PBAT（ポリブチレンアジペートテレフタレート）（石油由来ですが、生分解性樹脂）のストレッチフィルム普及に努めて参ります。現状のポリエチレンのストレッチフィルムと違い生分解性を有しており、焼却した場合でもダイオキシンなどの有害ガスが発生しないフィルムです。価格がネックで普及しておりませんが、販売先、販売数を確保すればコストダウンも可能であり、県内の輸送関連企業に対し自然に優しい樹脂製品普及に努めて参ります。	弊社は、バイオエックス株式会社（滋賀県彦根市）と技術提携を結び、PLA（ポリ乳酸）樹脂（原材料：とうもろこし、さとうきび）の弱点であった耐熱化技術向上を図るため、令和5年12月に、弊社野洲工場へ研究開発を目的として樹脂成型機を設置し、従来の石油由来のプラスチック製品から、自然由来の生分解性樹脂製品の開発に着手いたしました。 今後、県内企業とも連携し、環境にやさしい自然由来の樹脂製品の普及に努め、プラスチックゴミ削減に繋がるよう取り組んで参ります。	https://www.hinoseiki.com/	新規
21	令和6年3月22日	株式会社近江物産		1	製造業			プラスチック包材の削減とプラスチック資源循環（リサイクル）を推進します。	https://www.ohmi-bussan.co.jp/	新規
22	令和6年3月28日	滋賀ビジネスマシン株式会社		1	商社・卸売り			CANON製 使用済みトナーカートリッジの回収率100%を目標とします。 （回収したトナーカートリッジはメーカーにてリサイクルされます。）	https://www.shiga-bm.co.jp/	新規
23	令和6年4月11日	マツクスバリュ東海株式会社		6	小売業	○			https://www.mv-tokai.co.jp/	協定更新に伴う宣言
24	令和6年5月8日	株式会社FastFitness Japan	エニタイムフィットネス	11	サービス業		・水素水サーバー設置によるペットボトル消費量の削減 水素水サーバー契約者に専用アルミボトル（500ml）をプレゼントし、施設利用時に1回の給水で500mlペットボトル1本分の削減に努めています。現在、滋賀県直営店8店舗の会員の約2割が契約しており、相当数の削減に繋がっています。 ・「ステハジ」プロジェクト（※）の「マイチャレ」イベントに参加 株式会社OSGコーポレーション様が主催した「マイボトルの持ち歩き」と「ペットボトル削減」の啓発イベントに2チームで参加いたしました。1日に飲む飲料を、ペットボトルからマイボトルに替え、その容量を報告することで、どれだけのペットボトルが削減されたかがわかるイベントです。2023年は総勢700名が参加し8日間で10,108本の削減をいたしました。引き続きプロジェクトに参画し、削減努力をいたします。 ※海洋プラスチック問題や使い捨て問題に取り組むプロジェクト（参画企業：2023年現在 263社） ・ペットボトルキャップをワクチンに変える運動によるプラスチックごみ削減 普段捨てていたキャップをゴミ箱に入れる際にひと手間かけ、キャップとボトルを分別することで世界の子どもたちにワクチンを届けることができる「ペットボトルキャップ回収運動」を実施しています。店内のペットボトルのゴミ箱にキャップ用の箱を設置し回収し、回収したペットボトルキャップは、樹脂メーカーに引き取られJCV（認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会）を通じて世界の子どもたちにワクチンが届く仕組みです。 ※ペットボトルキャップ500個で1人分のワクチン代になります。 ※2022年度は滋賀直営店8店舗で32,000個のキャップを回収し、64人分のワクチンとなりました。		https://www.anytimefitness.co.jp/	新規
25	令和6年5月8日	有限会社伊吹・旬彩	伊吹の里・旬彩の森	1	小売業	○			https://orite.net/producers/shop_shunsai/	協定更新に伴う宣言

※レジ袋削減取組は、以下の取組を指します。
・マイバッグ持参率（レジ袋辞退率）を85%以上の達成を目標として、レジ袋の無料配布を行いません。
・レジ袋削減の取組状況について、協議会事務局へ定期的に報告します。
・レジ袋収益金が生じた場合は、環境保全活動や地域・社会貢献活動などに還元します。

しがプラスチックごみ削減行動宣言　宣言者名簿

令和8年11月11日現在

宣言日順

No.	宣言日	宣言者	店舗名	県内店舗数	業種等	県内の全店舗におけるプラスチックごみ削減取組			事業者HP等リンク	備考
						レジ袋削減取組※	レジ袋以外のワンウェイプラスチック容器包装・製品の削減（主にプラスチック資源循環促進法に基づく12製品等を想定）	その他プラスチック容器包装・製品の削減		
26	令和6年5月10日	イズミヤ・阪急オアシス株式会社	阪急オアシス　草津店	1	小売業	○	プラスチック製のスプーン・ストローについて、お客様の要否の意思確認を行い、必要に応じて提供するよう努めます。	プラスチック以外の素材を使用した製品に切り替えます。	https://hankyu-oasis.h2o-foods.co.jp/stores/1234317_2666.html	協定更新に伴う宣言
27	令和6年5月10日	株式会社魚忠	魚忠ママセンター	1	小売業	○			https://uochu.jp/	協定更新に伴う宣言
28	令和6年5月29日	焼鳥　野球小僧		1	飲食店		オードブルやテイクアウトも、店の器で返却してもらうようにしています。	・店の器を使って頂き、後日、玄関前に返却か店にもってきてもらいます。 ・お客様にテイクアウトの電話の時に、マイバック持参でお願いしています。		新規
29	令和6年7月12日	株式会社　大木工藝		1	製造業			【 廃プラスチック炭化再生事業 】 ① 廃プラであれば、無酸素還元炉で炭化することでCO2の排出量も少なく、約80%前後の廃棄物が削減します。残った約20%の炭化物はデータを取得し、様々な製品に有効利用します。また、廃プラ以外にも有機物（下水汚泥・食品残渣など）の炭化も可能です。 ② 炭化物は工業・医療・商業・農業・漁業、宇宙、電池の電極材など幅広い用途やカーボンクレジット事業にも活用できます。 ③ 種類ごとに分類が不可能な衣類や靴などのプラスチックも分別せず、炭化が可能です。 【 射出成形機による再生事業 】 ① 炭化できない一部の熱可塑性のプラスチックは約300℃の熱で軟化するため炭化せず、射出成形機で別の形（バケツ・ハンガー・パレット・コンテナ等）に再利用できます。 ② ポリプロピレン（PP）、ポリスチレン（PS）、ポリエチレン（PE）の溶ける温度は約300～400℃のため殺菌でき、ガス・煙・臭いなどもほぼでないため安全です。例）ドラックストア・スーパー・コンビニなどから出る廃棄物は約90%以上がPP、PS、PEであるため小型の射出機で溶かしてペレットに加工できるため現地に設置できます。	http://ohki-techno.com/	新規
30	令和6年7月22日	株式会社ニイタカ	びわ湖工場	1	製造業（業務用洗剤、固形燃料）			・業務用洗剤に使っているプラスチック容器を、パウチ包装に荷姿変更することで、プラスチックの使用量を削減します。 ・業務用洗剤に使っているプラスチック容器の軽量化を進め、プラスチックの使用量を削減します。 ・業務用食器洗浄機用洗浄剤で、使用済みのプラスチック空容器を回収し、リユース利用すること、さらにリユース不可の回収容器を樹脂として再生利用することで、プラスチックの使用量を削減します。	https://www.niitaka.co.jp/	新規
31	令和6年7月29日	元三フード株式会社		22	小売業		プラスチック容器を削減し、木舟皿などの木製汎用トレーの使用に努めます。特に、お祭り等の各種イベントについては取り組みに注力し、お客さまへの啓発も心がけます。	バイオマスレジ袋を使用し、今後はレジ袋の削減、紙袋の使用に努めます。	https://m.gensan-f.co.jp/smart/	新規

※レジ袋削減取組は、以下の取組を指します。
・マイバッグ持参率（レジ袋辞退率）を85%以上の達成を目標として、レジ袋の無料配布を行いません。
・レジ袋削減の取組状況について、協議会事務局へ定期的に報告します。
・レジ袋収益金が生じた場合は、環境保全活動や地域・社会貢献活動などに還元します。

しがプラスチックごみ削減行動宣言　宣言者名簿

令和8年11月11日現在

宣言日順

No.	宣言日	宣言者	店舗名	県内店舗数	業種等	県内の全店舗におけるプラスチックごみ削減取組			事業者HP等リンク	備考
						レジ袋削減取組※	レジ袋以外のワンウェイプラスチック容器包装・製品の削減（主にプラスチック資源循環促進法に基づく12製品等を想定）	その他プラスチック容器包装・製品の削減		
32	令和6年9月3日	株式会社　甲賀高分子		1	製造業			・環境に配慮したプラスチックの利用を促進します。	https://www.koga-polymer.co.jp/	新規
33	令和6年9月15日	株式会社ヨシハラクリーニング		30	洗濯業			環境問題は企業としての社会的責任を果たすには必要不可欠です。ヨシハラクリーニングは業界に先駆け、長年環境問題に注力しています。 その一例として使用済みプラスチックハンガーの回収・再利用にも取り組んでおり、ハンガーについては、年間約 80 万本使用するハンガー(1 本あたり 9.8g)を100%再利用することで、7,840 kgの CO2 削減を目指しています。	https://www.yoshihara-cl.co.jp/	新規
34	令和6年9月24日	サウスジャパン株式会社		1	製造業			・容器包装リサイクル法によって回収された原料や、企業から回収したプラスチック製品を原料として再生プラスチック100%で物流パレットの製造販売をすることで循環型社会へ貢献します。 ・自社での製造時に発生する不良品やバリなどについては切断、破砕をし再度原料として使用することでプラスチックごみ削減に努めます	https://south-japan.com/mission/	新規
35	令和6年10月3日	滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合		50	宿泊業			宿泊時に提供している、プラスチックアメニティ（歯ブラシ、ヘアーブラシ、かみそり、シャワーキャップなど）を2030年までにゼロになるように活動をおこなっている	https://www.shiga-ryokan-kumiai.jp/sdgs	新規
36	令和6年12月9日	有限会社香取	和食　香取	1	飲食店	○	・主としてプラスチック製のフォーク・スプーン・ストローについて、使用の合理化を図る。 ・プラスチック製のフォーク・スプーン・ストローについて、希望される方に対して、有料で販売します。	梱包に際してプラスチック製品を使用しないよう努めます。	https://katori-obentou.com/	新規
37	令和6年12月31日	塚本鮒寿し店	塚本鮒寿し店	1	小売業		包装はほとんどしていない	マイバッグを進めている		新規
38	令和7年8月20日	株式会社島津製作所		1	製造業			・シングルユースプラスチックの削減に向け、梱包方法の工夫などにより梱包用プラスチックの削減に努めます。 ・当社本社工場ではストレッチフィルムのポリ容器への再生利用に着手しており、滋賀事業所での導入を急ぐことでプラスチックリサイクルを促進します。	https://www.shimadzu.co.jp/	新規
39	令和7年8月26日	株式会社エコパレット滋賀		1	容器包装リサイクル			（家庭から排出される容器包装等のプラスチックごみのリサイクルについて） 　各家庭から排出され市町村で分別・圧縮された容器包装等のプラスチックごみを引き取り、選別・破砕・洗浄・成型加工を行うことにより、プラスチックパレットを製造しています。製造されたパレットは、物流用資材として、物流にかかわる多くの場面にて利用されています。 当社は県民のみなさまとともに、限りある資源を有効に利用し、循環型社会を推進してまいります。	https://www.ep-shiga.co.jp/	新規
40	令和7年8月29日	旭化成住工株式会社		1	製造業			プラスチック製品の削減について 旭化成住工でヘーベルハウスの断熱材として使用している、プラスチック系の一種であるスタイロフォームを原版カット後、不要な端材を産廃処理にて排出していましたが、廃プラスチックの排出削減を目的として、スタイロフォームの端材を加熱・成型しインゴット化する減容化設備を導入しました。設備導入後は有価物として再資源化することが出来ました。	https://www.asahi-kasei.co.jp/jyukou/index.htm/	新規

※レジ袋削減取組は、以下の取組を指します。
・マイバッグ持参率（レジ袋辞退率）を85%以上の達成を目標として、レジ袋の無料配布を行いません。
・レジ袋削減の取組状況について、協議会事務局へ定期的に報告します。
・レジ袋収益金が生じた場合は、環境保全活動や地域・社会貢献活動などに還元します。

しがプラスチックごみ削減行動宣言　宣言者名簿

令和8年11月11日現在

宣言日順

No.	宣言日	宣言者	店舗名	県内店舗数	業種等	県内の全店舗におけるプラスチックごみ削減取組			事業者HP等リンク	備考
						レジ袋削減取組※	レジ袋以外のワンウェイプラスチック容器包装・製品の削減（主にプラスチック資源循環促進法に基づく12製品等を想定）	その他プラスチック容器包装・製品の削減		
41	令和8年4月10日	スター株式会社		4	小売業	○	プラスチック製のフォークやスプーンは希望される方に対してのみお渡ししています。	スプーンはプラスチックに代わる木製をお渡しすることもあります。 トレーを使用せずラップで包み販売する商品もあります。		新規
42	令和8年10月2日	長浜キヤノン株式会社		1	製造業			・製品、部品生産時に発生するプラスチック端材の粉砕・再利用の実施 ・工場排出物（ごみ）の分別拡大（材質・色・形状・荷姿等）によるリサイクル率の向上		新規

※レジ袋削減取組は、以下の取組を指します。
・マイバッグ持参率（レジ袋辞退率）を85%以上の達成を目標として、レジ袋の無料配布を行いません。
・レジ袋削減の取組状況について、協議会事務局へ定期的に報告します。
・レジ袋収益金が生じた場合は、環境保全活動や地域・社会貢献活動などに還元します。